

学校再編についての意見交換会【堺小学校学校運営協議会】 会議録要旨

日時：令和8年8月4日（火）15:03～16:26

場所：堺小学校2階会議室

出席者：学校運営協議会委員、学校職員、教育委員会職員

【委員からの主な意見】

●会議の進め方と協議の体制

- ・地域の声をすべて把握しているわけではないので慎重に発言したい。
- ・地域ごとにカラーが異なるため、各地域で個別の説明会を開催してほしい。
- ・地域の集会所や活性化センターを利用して、町内会向けの説明会の開催にも協力できる。
- ・スクールミーティングの開催について知らなかったのが、今後の説明会の情報や協議の進捗状態を教えてほしい。
- ・しこりを残さないよう、納得できるプロセスで、継続して協議を進めてほしい。
- ・統合は段階的に進める方が現実的ではないかと思う。

●統合時期・スケジュールへの不安

- ・令和10年度統合案は早すぎると思う。
- ・統合案に対する受け止め方は人それぞれなので、意向を十分に把握してほしい。
- ・噂が先行して、統合時期が決定事項のように伝わらないように注意してほしい。
- ・統合のメリット・デメリットが分かりにくいので、丁寧な説明が必要。

●住民意向の把握と情報発信の課題

- ・年代別のアンケート調査など、住民意向を丁寧に把握してほしい。
- ・声を届ける窓口がほしい。
- ・HP掲載だけでは浸透率が低い。
- ・有線放送がなくなり、情報が届きにくい高齢者も多いので、紙媒体での町内会を通した配布も有効だと思う。

●学びの環境について

- ・複式学級になった時代もあり、必ずしも悪いわけではない。
- ・少人数教育ならではの手厚い体制などメリットもあるので、小学校同士の交流事業を増やせば良いのではないか。
- ・特別支援学級の児童に対する教師の人数はどうなるのか。

●スクールバス・通学の安全について

- ・保護者はスクールバスや送迎の負担について心配をしている。
- ・統合後の通学がどうなるのか、行事開催時の駐車場がどうなるのかなど、具体的な心配事項への対策を示して、安心感を与えることが必要だと思う。
- ・バス運転手の確保が困難で、運行計画が不安定になる可能性があるのではないか。
- ・台風時の対応や交通量の多い広石周辺の安全性など、保護者の不安が大きい。

●地域コミュニティの存続と定住促進対策

- ・堺地区では子どもを増やすために、定住促進住宅の整備など積極的に定住促進を進めてきた経緯があり、小学校がなくなると定住政策が崩れるのではないか。
- ・地域住民の生活や文化の継承をどう存続させるかという視点でも議論してほしい。